

宿地域の可燃ごみの収集や処分方法を、新清掃工場の稼働まで変更し、可燃ごみは市外の民間処理施設に運搬・処分、不燃ごみはリサイクルセンターへ搬入します。閑宿地域の収集は、26年度から全て民間委託に変更します。

26年4月から、都合でごみ集積所にごみを出せない方は、清掃工場やリサイクルセンターへ直接搬入をお願いします。



平成26年に稼働停止を予定

◆ごみ減量対策 新清掃工場建設候補地の検討で将来のごみ排出量の見通しが必要となり、同候補地選定審議会へ「廃棄物処理基本計画（ごみ編）」の策定を諮問しました。24年3月に策定した基本計画は、22年度実績に対し1人1日当たりのごみ排出量の目標を33年度までに30パーセント削減とし、指定ごみ袋無料配布枚数や還元制度の見直し、生ごみ回収の堆肥化など、これまでの方針から大きく一歩踏み込んだ内容となっています。着

実な推進のため、野田市廃棄物減量等推進審議会を再び立ち上げ全体の進行管理をお願いします。現場の意見を正しく反映させるため、同審議会が市長に意見を述べるときは、あらかじめ廃棄物減量等推進員地区代表者会議の意見を聴く形を考えています。

さらに、必要に応じて同審議会に専門部会を置けるようにし、市民公募委員を加える考えです。

審議会に、ごみ減量実施施策検討委員会で検討いただいた28の重点施策を諮問します。24年度のごみ量が増えた原因の一つに、事業所からの可燃ごみの許可業者の持ち込み増が考えられ、受入れ指導強化策も諮問します。

東京直結鉄道の計画期間内着工に向けての取組

地下鉄8号線建設促進並びに誘致期成同盟会の事業化検討調査は、平成13、14年度の調査をリニューアルし、東埼玉道路との一体整備を具体的に検討します。学識経験者、国土交通省の鉄道・道路部門、埼玉県、千葉県、同盟会関係市町、関係鉄道事業者等で構成する委員会を立ち上げ、8月7日の第1回会議で、沿線地域の概況の確認や関連計画の

整理を行いました。建設計画や運行計画、事業主体等の検討、収支予測、事業採算性、延伸整備効果の分析を踏まえ、今年度中に調査結果を取りまとめる予定です。

行政改革の徹底

◆指定管理者制度 本年度末で指定期間満了の11施設のうち、8施設を9月2日から公募しました。あすなろ職業指導所は、

随意指定を考えています。野田公民館や中央コミュニティ会館も、一括管理する文化会館の改修工事が27年度完了に変更になり、方針を継承して随意指定での選定手続きを進めています。

◆愛宕駅周辺地区市街地整備事務所 市街地整備の市道拡幅のため建物を解体し、11月中に事務所を本庁舎6階に移転します。

放射能問題への取り組み

◆放射線対策費用 24年度の費用と23年度分の未払分をあわせ、8月12日、東京電力株式会社に国の補助金等の未措置分の3億5千266万4千587円を請求しました。東京電力は謝罪のあと、本請求を真摯に受け止め、国と協

議し検討すると回答しました。



副市長が請求書を手渡し

◆放射能の除染 公共施設は、年1回以上のモニタリングを継続し、現時点で再び市の基準値を超えている施設はありません。私有地は、市民に測定器貸し出しを継続し、市の基準値以上となった3件を除染しました。

◆放射線の被ばく積算線量の計測 福田地区の学校4校と保育所2か所で行っています。7月31日までの積算値による想定年間積算線量は0・056から0・290ミリシーベルトまで、年間1ミリシーベルトを下回ります。

◆道路側溝汚泥 中間処理後の汚泥を測定し、1キログラム当たり千616から2千150ベクレルまでと、国の埋立基準を大きく下回っていました。今年度の側溝清掃は、8月16日現在、要望が334件で、清掃済みが229件です。

有限会社柏廃材処理センターに係る健康被害問題

県の8月6日のVOC等発生

寄附

- ◆社会福祉施設整備基金指定寄附金…▶200万円＝音頭金属株式会社代表取締役社長音頭則靖様(蕃昌)
- ◆市内小中学校などに配布する図書「百まいのドレス」の購入代金として…▶100万円＝株式会社東運輸代表取締役会長飯田眞一様(野田)
- ◆みどりのふるさと基金指定寄附金…▶30万円＝ちば東葛農業協同組合代表理事組合長勝田実様(柏市)

源調査結果説明会に、41人が参加しました。柏廃材処理センター野田工場からのばい煙が焼却臭や酸臭の苦情の主原因と推定、近傍で観測された高濃度の二酸化硫黄もこのばい煙の影響と推定、焼却施設からの無機性ガスが近傍に降下と史料、破碎選別棟から漏れいする揮発性有機化合物(VOC)が苦情発生原因の一つと推定し、施設の維持管理に問題があると説明されました。県は、同センターに、焼却施設の煙突の改善や、シャッターの開放時間を必要最小限にするなどの改善を勧告し、改善計画書の提出を求めています。裁定委員会が6月に現地を調